

# 常任委員長報告

各常任委員会に付託された議案等の審査結果について、それぞれの常任委員長が報告しました。  
委員長報告における委員の意見や要望の主なものは次のとおりです。

## 総務委員会

- \*事務事業総点検表について、評価結果と実態に差異があるとの指摘がされた。また、評価の仕方の見直しを求める。
- \*内部統制の推進について、事務事業事故・ミスを未然に防ぐため、職員の配置適正化や、チェック機能強化のために外部人材の登用などを求める。
- \*選挙の投票率の向上に向け、投票所の拡充や、選挙ポスター掲示場の設置場所の見直しなど、選挙を身近に感じられる取組を求める。
- \*財政指標が改善された財政運営を評価するが、コロナ禍での地方交付税交付金の増額は一過性であるため、自主財源の確保に取組むこと。
- \*職員の定年引上げに係る条例改正等について、定年引上げに伴い、対象職員の豊富な知識、技術、経験を最大限に活用できるよう対応すること。あわせて、働きやすい職場環境を整備すること。
- \*災害復旧の財源について、国庫支出金などの財源をより多く確保できるよう努力すること。
- \*児童生徒の学習に影響がないよう、学校の復旧を1日も早く進めること。あわせて、子ども達の心のケアも行うこと。

## 市民環境教育委員会

- \*マイナンバーカードの交付について、今後も申請機会を提供し、交付率向上に向けて取り組むこと。
- \*次世代エネルギーパーク関連施設管理運営事業について、SDGsの観点からも積極的なPRをすること。
- \*災害復旧の財源について、国庫支出金などの財源をより多く確保できるよう努力すること。
- \*災害復旧の財源について、国庫支出金などの財源をより多く確保できるよう努力すること。

## 厚生委員会

- \*静岡市民文化会館は、今後の大規模改修に向けて市民のニーズを把握し、主催者、利用者とともに使いやすい施設整備をすること。各所管施設においても、安心・安全の強化と利用者の使い勝手を考慮した設備修繕をすること。
- \*移住就業支援については、国や県への追加予算の要望や市単独で補正予算を組むなど、多くの方が利用できるよう整備し、本市への移住者が増えるような政策とすること。
- \*被災住宅応急修理事業の支援内容をあらゆる手段で周知を図り、部署を超えた取組を検討すること。
- \*河川災害復旧事業や道路橋りょう災害復旧事業について、今後の大雨で二次災害を心配する被災者は多いため、応急復旧後の本復旧に速やかに取り組むこと。
- \*耐震性防火用貯水槽について、老朽化による更新を見据えた適正な設置計画や予算措置を求める。
- \*浸水エリアにおける水道料金及び下水道使用料の減額について、対象となる市民への周知に努め、混乱のない対応を求める。
- \*台風15号により水の供給に支障をきたしたことを教訓に、水道施設中長期更新計画の再検討を行い、市民生活に影響が出ないよう対策すること。
- \*女性の消防職員・消防団員の確保について、先進事例を参考に募集方法を工夫して積極的に取組むこと。
- \*災害廃棄物仮置場設置運営等事業について、いつ災害が起きた場合に備えて、窓口対応や問合せに対して被災者に寄り添った丁寧な対応を求める。
- \*被服、寝具その他生活必需品給与等事業は、スピード感をもって対応し、今後は今回の災害を教訓に、発災後速やかな受け付け対応をすること。
- \*農地の復旧は、農業の根幹にかかる。被災した農業者を一人でも多く支援するとともに、早期復旧できるよう農業者に寄り添った対応を求める。
- \*児童生徒の学習に影響がないよう、学校の復旧を1日も早く進めること。あわせて、子ども達の心のケアも行うこと。

## 都市建設委員会

- \*台風15号による承元寺取水口の被災状況
- \*道路新設改良費について、反射熱を軽減するなど多様な舗装整備手法で、より安全で快適な道路環境を整備すること。
- \*清水駅周辺整備推進事業について、今後の清水駅東口周辺のまちづくりの変化を視野に入れ、整備を慎重に進めること。
- \*被災住宅応急修理事業の支援内容をあらゆる手段で周知を図り、部署を超えた取組を検討すること。
- \*河川災害復旧事業や道路橋りょう災害復旧事業について、今後の大雨で二次災害を心配する被災者は多いため、応急復旧後の本復旧に速やかに取り組むこと。
- \*耐震性防火用貯水槽について、老朽化による更新を見据えた適正な設置計画や予算措置を求める。
- \*浸水エリアにおける水道料金及び下水道使用料の減額について、対象となる市民への周知に努め、混乱のない対応を求める。
- \*台風15号により水の供給に支障をきたしたことを教訓に、水道施設中長期更新計画の再検討を行い、市民生活に影響が出ないよう対策すること。
- \*女性の消防職員・消防団員の確保について、先進事例を参考に募集方法を工夫して積極的に取組むこと。
- \*災害廃棄物仮置場設置運営等事業について、いつ災害が起きた場合に備えて、窓口対応や問合せに対して被災者に寄り添った丁寧な対応を求める。
- \*被服、寝具その他生活必需品給与等事業は、スピード感をもって対応し、今後は今回の災害を教訓に、発災後速やかな受け付け対応をすること。
- \*農地の復旧は、農業の根幹にかかる。被災した農業者を一人でも多く支援するとともに、早期復旧できるよう農業者に寄り添った対応を求める。
- \*児童生徒の学習に影響がないよう、学校の復旧を1日も早く進めること。あわせて、子ども達の心のケアも行うこと。

## 企業消防委員会

- \*静岡都心地区まちなか再生事業について、人に優しく経済にも活力を与える市街地づくりに向け、地域と連携して積極的に取り組むこと。
- \*清水駅周辺整備推進事業について、今後の清水駅東口周辺のまちづくりの変化を視野に入れ、整備を慎重に進めること。
- \*被災住宅応急修理事業の支援内容をあらゆる手段で周知を図り、部署を超えた取組を検討すること。
- \*河川災害復旧事業や道路橋りょう災害復旧事業について、今後の大雨で二次災害を心配する被災者は多いため、応急復旧後の本復旧に速やかに取り組むこと。
- \*耐震性防火用貯水槽について、老朽化による更新を見据えた適正な設置計画や予算措置を求める。
- \*浸水エリアにおける水道料金及び下水道使用料の減額について、対象となる市民への周知に努め、混乱のない対応を求める。
- \*台風15号による和田島地区宮崎橋(水管橋)の被災状況
- \*台風15号による和田島地区宮崎橋(水管橋)の被災状況

## 次回定例会日程

11月定例会は、11月24日からはじまります。  
日程は次のとおりです。

会期 23日間

開催日	会議名	場 所
11月10日(木)	議会運営委員会	第2委員会室
15日(火)	議案説明会	議場
24日(木)	本会議	議場
30日(水)	議会運営委員会	第2委員会室
12月2日(金)	本会議(総括質問)	議場
5日(月)	本会議(総括質問)	議場
6日(火)	本会議(総括質問)	議場
	厚生委員会	第1委員会室
8日(木)	観光文化経済委員会	第2委員会室
	都市建設委員会	第3委員会室
	総務委員会	第1委員会室
9日(金)	企業消防委員会	第2委員会室
	市民環境教育委員会	第3委員会室
15日(木)	議会運営委員会	第2委員会室
16日(金)	本会議	議場

※日程は変更になることがあります。  
あります。(最新情報は、市議会ホームページでご確認ください。)

\*議場・委員会室は市役所  
静岡庁舎本館にあります。



## 音声版・点字版のご案内

目の不自由の方のための  
 ①声の市議会だより(ディジ-CD版、カセットテープ版)  
 ②市議会だより点字版を作成しています。ご希望の方は、調査法制課(054)221-1481までお問合せください。

※ディジ-CD版  
 音声をCDに録音したもので、専用の再生機やパソコンで再生できます。



## 総括質問 ダイジェスト版放送

11月定例会について、下記の日程でコミュニティFMラジオ局での放送を予定しています。  
※日程は、変更になる場合があります。

放送局  
 FM-iHi(76.9MHz)  
 マリンバル(76.3MHz)

日 時  
 令和4年12月12日(月)~16日(金)  
 午後8時から9時まで

